

おもちゃの作り方を説明する【構造化する】 ステップチャート フィッシュボーン

【校種・学年】 小学校第2学年

【教科・領域】 国語科

【実践の概要】

- 1 単元(題材)名 おもちゃのせつめい書を書こう
- 2 単元の目標 経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書くことができる。
- 3 本時の実際
 - (1) 本時の目標 おもちゃの作り方が明確になるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。

(2) 本時の展開

時	主な学習活動	研究の視点
導入	○学習の見通しをもつ ・1年生におもちゃの作り方を説明するんだ。 ・僕は紙コップrocketの作り方を説明しよう。 おもちゃの作り方メモを作ろう。 ・どのツールが使いえそうかな。	視点1 (1) 「興味や関心を高める」
展開	○「 ステップチャート 」か「 フィッシュボーン 」を 選択して、おもちゃの作り方を整理する。 (個人思考) ・私は順番を分かりやすくしたいので ステップチャート を使います。 ・ぼくは まとまりごと に書きたいから フィッシュボーン を使おう。	視点1 (2) 「見通しをもつ」 視点2 (3) 「思考を表現に置き換える」
終末	○次時の学習の確認 ・今度はメモをもとに作文に書くんだね。 ○思考ツールを使って分かりやすく整理できたかを振り返る。 ・作文を書くときはフィッシュボーンが使いやすいな。	視点1 (5) 「振り返って次へつなげる」

4 成果と課題

○順序やまとまりを意識して思考を整理することで、作文に苦手意識をもつ児童も構成を考えることができた。

■ツール選択の技能を高めるには、様々なツールを繰り返し活用する必要がある。

5 ツールに見られた思考の姿

